

災害に備える！

第27回 新神田校下防災訓練のお知らせ

日 時 10月6日（日曜日）午前8時より
～大規模地震発生の想定～

場 所 午前8時から各町会一時避難場所（町なか訓練）
午前9時半から新神田小学校体育館

*校下の避難場所を確認しよう！どなたでも参加できます。

（水・食料など非常持ち出し袋持参して）



特 別 講 演

「能登半島地震から見えてくるもの」

北陸学院大学 社会学部 社会学科長・教授

地域教育開発センター長

専門分野 災害社会学 環境社会学 災害復興論など

たなか じゅんいち

田中 純一 教授

7：59	災害発生	エリアトークにて各町会長へ連絡
8：00～	訓練開始	各町会にて町なか訓練開始 要支援者安否確認訓練 地域支援者は安否確認しましょう 一時避難場所集合訓練 町会指定の避難場所へ集合しましょう 避難者数集計の後、町会長と防災委員は参加希望者と共に 本部訓練参加のため小学校へ向かいましょう
8：30～9：30	本部訓練開始（新神田小学校）	避難者受付（ピロティ） 非常食作り体験 避難者区画用テント作成、防災グッズの 展示、段ボールベッドの作成、新神田校下の防災倉庫の備蓄品の展示紹介、ペット避難 預かり（必ずケージに入っていること）、家屋耐震相談など体験後2階の体育館に移動
9：30	全体集会開始	
9：40～10：20	防災訓練特別講演	田中先生による講演 「能登半島地震からみえてくるもの」
10：30～10：40	集計発表	訓練総括 解散

*避難の際は非常持ち出し袋を持参しましょう。

みなさん、この用紙は今年も全世帯に配布し、校下全体で
「ひなん確認訓練」に使用します。

10月6日(日)の新神田校下 市民防災訓練には、
この用紙に、ひなん場所、氏名などを記入して、前日の夜または早朝、
玄関の見やすい所に貼って参加してください。！！

たとえ、参加出来なくても、玄関に貼っておいてください。！！

あとで、班長が確認して回ります。

訓練が終わったら、各自ではがしてください。

新神田校下 市民防災訓練用

ひなん済

どちらかに○をつけてね！！

ひなん先は？

町会の集会所 です。

または

新神田小学校 です。

または

・ **その他** 場所は _____ です。←記入してね！！

氏 名 _____

班 _____

第 _____ 班

ひなん済

ひなん先は？

町会の集会所

新神戸小学校

その他

防犯装置作動

本江町会各位(各戸配布)

本江町会長
村 瀬 範 洋

新神田校下防災訓練に伴う本江町会の対応について

新神田校下では、令和6年10月6日(日)午前6時30分、地震が発生したとの想定で防災訓練を実施します。

新神田校下防災訓練に伴い、本江町会では下記のとおり防災訓練に参加しますので、多数の方のご参加をお願いします。

記

1 ひなん済みカードの貼りつけのお願い

別添の「ひなん済みカード」を、10月6日(日)午前7時までに、自宅玄関に貼り付けて下さい。

カードの貼り付けがない場合は、町会役員が各家庭を訪問し、口頭で貼付けをお願いすることとしていますので、ご協力をお願いします。

2 避難行動要支援者に対する安否確認訓練

本江町会には災害発生時に安否確認が必要な対象者が「19世帯22名」おいでます。

安否確認の担当者は15名「町会五役・各班長・防災委員・民生委員・町ぐるみ委員」で、担当者が10月6日(日)午前8時以降に安否確認を行いますので、対象の方はご協力をお願いします。

北 国 新 聞

2024年(令和6年)10月7日 (月曜日)

地震想定で避難訓練
新神田校下
新神田校下の防災訓練(北国新聞社後援)は6日行われ、14町会の住民が避難訓練など通じて自然災害への備えを確認した。
大規模な地震を想定した訓練で、住民は非常持ち出し袋を持参して町会ごとの避難場所に集合。各担当者は要支援者の安否を確認した。その後集まった新神田小では、区画用デントや段ボールベッドの展示、非常食体験が行われた。
北陸学院大の田中純一教



防災グッズを確認する住民
|| 新神田小

授が能登半島地震を教訓とした防災の心構えや避難所運営などについて講演した。

新神田 かわら版

発行元
新神田校下
町会連合会
新神田 1-1-18
291-0025

お知らせ

ご意見ご要望を
お寄せください。
裏面に新神田町会連合会ニュース
チャットQRコードがあります

備えあれば憂いなし

新神田校下町会連合会会長 浅野 正

十月六日
日曜日新神
田校下自主
防災訓練を
実施しまし
た。



今年で二
十七回目と
なり大規模

地震を想定し、各町会では
要支援者安否確認訓練、非
常用持ち出し袋の点検等を
行った後、小学校体育館に
集合しました。一階ピロティ
では仕切りテントや段ボー
ルベット、非常用グッズ等
が展示され、ま
た耐震家屋相
談コーナーで
は市職員が住
宅補助金につ
いての説明が
行われました。



体育館では
北陸学院大
学の田中純
一教授によ
る「能登半
島地震を教
訓として」の
講演があり、災害に対する備
えや日頃からのコミュニ
ケーションが必要との講演
が行われました。
訓練には各町会の集合地
点に二二三三人、避難所とな
る体育館には一八四人が参
加し、帰り際には
非常食アルファ米
が全員に配布され
終了しました。



地震想定で避難訓練

訓練で、住民は非持ち出し袋を保持して町会この避難所に集合、各担当者
新神田校下の防災訓練
(北越新聞社後援)は6日
行われ、14町会の住民が参
加した。区画内テントや
段ボールベットの展示、非
常食体験が行われた。
大規模な地震を想定した



北國新聞 2024年10月7日(月)号

役員紹介 防災・防犯委員長

新神田校下防災委員会委員長

千田 邦宏



第二十七回
校下防災訓練

を終えて今年

一月の地震、九月の豪雨災
害と防災に高い関心を持つ
て参加された方が多かった
のを実感しました。

防災委員長を前任者から
拝命してからコロナで思う
ような活動ができず悩みま
した。それでもいろいろな工
夫して訓練を続けてきてよ
かったなと思いました。こ
れからもいろいろな仕掛け
を用意して一人でも多くの
方々に防災に関心を持って
いただくように努めたいと
思います。

防災士会、防災委員会、各
種団体等のみなさまとも
に安全安心な新神田を守り
続けていきたいと思ひます。

新神田校下防犯委員会委員長

大野 立夫



私、大野立

夫は昭和六十

三年、本江町に

引越してまいりました。

警察官在職中から、二十
年近く本江町の防犯委員を
務めており、昨年、校下の
防犯委員長を務めさせてい
ただいております。

防犯委員の活動は、「学
童の見守り、毎週末の防犯
パトロール、盆踊り大会、
防災訓練時の警戒警備活
動、年末の防犯パトロール
出発式の開催」等、極めて
限定的であります。警察
OBとして金沢西警察署、
入江交番と今まで以上に連
携し、「地域の安全・安心」
を第一に活動を進めさせて
いただきますので、皆様の
ご理解とご協力をお願い申
し上げます。